



2023-0905

## 認知症を抱える方等とのコミュニケーションやケアを改善する フランス生まれのコミュニケーション・ケア技法『ユマニチュード®』 実践者を育成する認定サポーター講座を開催

一般社団法人 日本ユマニチュード学会(東京都目黒区、代表理事：本田美和子)は、2023年5月から新しく開講した「市民・家族のためのユマニチュード認定サポーター準備/養成講座」の2023年後期(10月~3月)の開催を決定しました。

本講座は、一般市民から家族介護者までの幅広い層を対象とし、ユマニチュードの哲学・技法を元にしたコミュニケーションやケアの基礎的な実践方法をオンラインで身につけるものです。認知症等でコミュニケーションをとることが難しい相手に対しても、ケーススタディ等を通じてスムーズなやりとりを出来るようになることを目指しています。前期日程(5月~8月)において、既に10講座135名の受講をいただいております。今後も優しさが伝わるケア実践の輪を着実に地域社会に広げていきます。

### ■ユマニチュード認定サポーター講座とは (<https://jhuma.org/supporterkouza/>)

市民・家族の立場からユマニチュードの基礎的な知識と実践を学ぶオンラインによる講座です。準備講座から養成講座へと、段階的かつ着実に学びと実践力を深めていきます。1講座あたり90分×2日間の構成となっており、合間の2週間で各自、学んだことを実践し、振り返りと多様なケーススタディで定着を図っていきます。参加料は準備講座6,600円、養成講座7,700円(いずれの税込)です。全ての講座を修了し所定のテストに合格したら、認定サポーターとして登録いただけます(任意)。

### ■ユマニチュード認定サポーター講座後期(10月~3月)日程：準備7講座、養成5講座実施

#### 準備講座

- 第5期：令和5年10月14日(土)、10月28日(土) / 時間：10:00~11:30
- 第6期：令和5年10月16日(月)、10月30日(月) / 時間：18:00~19:30
- 第7期：令和5年11月13日(月)、11月27日(月) / 時間：18:00~19:30
- 第8期：令和5年12月9日(土)、12月23日(土) / 時間：10:00~11:30
- 第9期：令和6年1月15日(月)、1月29日(月) / 時間：18:00~19:30
- 第10期：令和6年2月3日(土)、2月17日(土) / 時間：10:00~11:30
- 第11期：令和6年3月11日(月)、3月25日(月) / 時間：18:00~19:30

#### 養成講座

- 第3期：令和5年11月11日(土)、11月25日(土) / 時間：10:00~11:30
- 第4期：令和5年12月11日(月)、12月25日(月) / 時間：18:00~19:30
- 第5期：令和6年1月13日(土)、1月27日(土) / 時間：10:00~11:30
- 第6期：令和6年2月5日(月)、2月19日(月) / 時間：18:00~19:30
- 第7期：令和6年3月2日(土)、3月16日(土) / 時間：10:00~11:30



## ■前期（5月～8月）受講者の声

2023年5月からスタートした「市民・家族のためのユマニチュード認定サポーター準備・養成講座」には、既に10講座135名の方に受講いただきました。家族介護をしている方、主婦、学生、会社員、会社役員、大学教員、接客業、医師、看護師、介護福祉士、歯科衛生士、訪問看護師、薬剤師、理学療法士、臨床心理士、歯科衛生士、ネイリスト、マッサージ師など、様々な立場の方々が、生活のなかでユマニチュードを実践するための市民を対象としたこの講座を共に学びました。受講後のアンケートで寄せられた声の一部を紹介します。

- ・ユマニチュードの基本、導入に関して、論理的で分かりやすく、かつ実践意欲を促すものだった
- ・日常生活で身近に起るケースで考えることができ、知識を実践に移すことが容易になりました
- ・認知症の母に会いに行く勇気が少し出た
- ・オンラインでも実感できるワークが入っていたのがよかった
- ・グループに分かれディスカッションすることで、色々な気づきが得られた
- ・1回目の振り返りとそれらを踏まえての実践確認の上で次のステップに進むという構成は、受講者にとって極めて自然で、習熟度アップにつながると思う
- ・仕事をしている人でも参加しやすい時間帯だった
- ・時に動画も挟まれて、90分しっかり集中できました
- ・テキストは要点がまとまっており、明瞭なイラストが補填されて、振り返りにはとても良い
- ・テキストは、イラストが効果的につかわれていて、スムーズに理解ができた

## ■「ユマニチュード®」とは (<https://jhuma.org/humantude/>)

フランス人の体育学教師イヴ・ジネストとロゼット・マレスコッティが生み出したコミュニケーション・ケア技法です。1979年以來40年以上の歴史を持ち、『ケアする人とは何かを考える哲学』と『その哲学を実現するための技術』からなります。介護を必要とする人どなたに対しても有効に実践でき、ユマニチュードによって、介護される人のBPSD（認知症の行動・心理症状）の改善に加え、介護する側の負担感や離職率を改善させ、薬剤やおむつの使用量を減らすことによる医療費削減効果が報告されています。日本ユマニチュード学会では、ユマニチュードの効果とより良い活用方法を科学的に解明・実証するために、世界中の大学等研究機関の医学・看護学・情報学・心理学等の専門家と、さまざまな共同研究を進めています。(https://jhuma.org/study/)

この件に関するお問い合わせ：一般社団法人 日本ユマニチュード学会

info@jhuma.org 電話 03-6555-2357（受付時間 10:00-15:00(土日祝日除く)）